

平成 19 年（2007 年）7 月 2 日

交通対策・中野駅周辺まちづくり特別委員会

北部地域まちづくり担当

西武新宿線踏切による交通渋滞解消及び 沿線のまちづくりについて

1 現状・背景

○中野区内北部を東西約 5km にわたり横断する西武新宿線は、朝夕のラッシュなど長時間にわたる踏切遮断のため、区内の主要道路などで慢性的な交通渋滞が生じており、地域の利便性、安全性及び市街地の南北分断問題などを抱えており、まちづくりを進めていくうえでも深刻な問題となっている。

これらの問題を抜本的に解決していくため、鉄道と道路の立体化との整合を図った沿線まちづくりの検討が必須との認識にたち、区として重要課題の一つとして取り組んでいる。

特に沿線 5 駅については、駅前広場などのオープンスペースもないことから、防災面に配慮した安全で快適な駅前空間など整備を図ることにより、商店街等まちの活性化も誘導し、みどり、公園などに配慮した当該北部地域の「顔」となるまちづくりの検討を早急に進める必要がある。

2 踏切問題の主な経緯

○西武新宿線の輸送力を増強し、通勤・通学の時の混雑緩和と利用者の利便性を図るため、西武新宿駅付近から上石神井駅付近までの在来線の直下に地下線を建設し、複々線化を行うとする計画で平成 5 年 4 月に東京都都市計画決定された。

○平成 7 年 1 月、乗降客数減少を理由に西武鉄道（株）が複々線化事業の延期を都に申し入れを行った。

○平成 8 年 2 月、中野通りの西武新宿線交差部（新井薬師前第 2 号踏切）における交通渋滞対策を検討する東京都・西武鉄道（株）・中野区で構成される検討委員

会が設置された。この中で、渋滞の早期解決を前提条件とした場合、道路の単独立体交差のアンダーパス案が好ましいとの結論が出され、議会、地元住民などへ説明を行ったが、反対意見が多く出され、運輸政策審議会答申を待って今後の対応を検討するという事で、意見交換会が一旦閉じられた。

○平成13年2月、東京都及び西武鉄道による「西武新宿線検討会」が設置され、補助26号(中野通り)を中心とした踏切渋滞解消に向けた具体的な対策として、道路と鉄道の立体交差などの実現化手法について検討が行われ、平成14年10月に東京都から4案が提示された。

○区としても、この4案の提示を受け、西武新宿線踏切問題に係る抜本的対策の早期取り組みを図るため、平成15年5月に中野区・東京都・西武鉄道(株)の三者による「西武新宿線沿線まちづくり及び踏切対策検討会」を設置した。

○平成16年6月、東京都より「踏切対策基本方針」が出され、区内全線が「鉄道立体化の検討対象区間」に位置づけられた。 ※別紙1参照

3 区の取組み状況

(1) 地元勉強会

○東京都から平成14年10月に提示された「西武新宿線検討会の報告」では、踏切の抜本的解消策である連続立体化事業の採択条件には、道路と鉄道の立体化と一体になったまちづくりが不可欠であるとしている。

このことから、西武新宿線駅周辺の踏切解消に合わせた沿線まちづくりを検討するため、町会・商店会・住区協議会などで構成された広範な意見交換の場として勉強会を(主催は地元)を設置した。勉強会には、区職員のほか、早稲田大学都市・地域研究所と連携して専門家を派遣するなど支援を行っている。(平成15年11月 中野区と早稲田大学とでまちづくりに係わる覚書を締結)

- ・ 沼袋駅周辺まちづくり勉強会 (平成16年1月22日～)
- ・ 新井薬師前周辺まちづくりの会 (平成16年8月23日～)
- ・ 鷺宮・都立家政駅周辺まちづくり検討会 (平成17年5月16日～)

- ・ 野方のまちの未来を描こう会 (平成17年5月17日～)

※各勉強会 ワークショップ形式の検討を月1～2回ペースで開催。

(2) 西武新宿線沿線まちづくり及び踏切対策検討会

○東京都から平成14年10月に「西武新宿線（補助26号線付近）立体交差化の検討（案）」（4案）の提示を受けた。これを受けて、西武新宿線踏切問題に係る抜本的対策の早期取組みを図るため、中野区・東京都・西武鉄道（株）の三者による「西武新宿線沿線まちづくり及び踏切対策検討会」を、設置。検討会の中で踏切対策に向けた具体的な議論・検討を進めていく。今後は、地元勉強会での意見や調査委託での検討を取り込んで区としてのまちづくりの姿勢を示すことが求められている。

- ・ 平成15年 5月29日（第1回）
- ・ 平成15年12月16日（第2回）
- ・ 平成17年11月17日（第3回）
- ・ 平成18年12月15日（第4回）

(3) 西武新宿線踏切渋滞解消促進期成同盟

○西武新宿線の踏切の渋滞解消に向け、区内全線地下化の実現を促進することを目的として、区民・区議会・中野区の三者により結成された。要望書「中野区内の西武新宿線踏切問題の早期解消について」を平成16年2月に、都知事あてに、平成16年4月には、国土交通大臣あてに提出した。

- ・ 平成16年 1月28日 期成同盟結成大会
- ・ 平成16年度は理事会を4回開催
- ・ 平成18年 7月18日（第5回）

(4) 区策定沿線まちづくり計画

○西武新宿線新井薬師前・沼袋駅周辺まちづくり構想（たたき台）の策定

- ・ 平成18年9月11・13日 区民説明会

踏切対策基本方針

概要版



平成16年6月

 東京都

鉄道立体化の検討対象区間		
図面上の 番号(緑色)	路線名	区 間 名
1	JR南武線	矢川～立川駅付近
2	JR青梅線	立川～東中神駅付近
3	JR埼京線	十条駅付近
4	京成本線	京成高砂～江戸川駅付近
5-1	京王京王線	代田橋～八幡山駅付近
5-2	京王京王線	八幡山～仙川駅付近
6	京王井の頭線	永福町～高井戸駅付近
7	京急本線	品川～北品川駅付近
8	西武池袋線	椎名町～桜台駅付近
9	西武池袋線	大泉学園～保谷駅付近
10	西武池袋線	ひばりヶ丘～東久留米駅付近
11	西武新宿線	中井～野方駅付近
12	西武新宿線	野方～井荻駅付近
13	西武新宿線	井荻～東伏見駅付近
14	西武新宿線	田無～花小金井駅付近
15	西武新宿線	東村山駅付近
16	東武伊勢崎線	鐘ヶ淵駅付近
17	東武伊勢崎線	竹ノ塚駅付近
18	東武東上線	大山駅付近
19	東武東上線	ときわ台～上板橋駅付近
20	東急大井町線 ・東横線	緑が丘～等々力駅付近 都立大学～田園調布駅付近 (自由が丘駅付近)

鉄道立体化以外の対策の検討対象区間		
図面上の 番号(青色)	路線名	駅 間
1	JR東海道本線	大井町駅構内～川崎
2	JR横須賀線	大崎～新川崎
3	JR中央線	日野～豊田駅構内
4	JR中央線	八王子～高尾
5	JR南武線	南多摩～府中本町
6	JR南武線	府中本町～分倍河原
7	JR南武線	分倍河原～谷保駅構内
8	JR横浜線	橋本～相原
9	JR青梅線	中神駅構内
10	JR青梅線	昭島駅構内
11	JR青梅・八高線 西武拝島線	拝島駅構内
12	JR青梅線	牛浜駅構内～羽村
13	JR青梅線	羽村～小作
14	JR青梅線	河辺～東青梅駅構内
15	JR五日市線	東秋留駅構内
16	JR五日市線	東秋留～秋川駅構内
17	JR五日市線	武蔵増戸駅構内～武蔵五日市
18	JR八高線	北八王子～小宮
19	JR八高線	小宮～拝島
20	JR八高線	拝島～東福生駅構内
21	JR東北本線	尾久駅構内
22	JR東北本線	尾久駅構内～赤羽
23	JR東北本線	王子～東十条
24	JR埼京線	渋谷～新宿
25	JR山手線	目白～池袋
26	JR山手線	駒込～田端
27	JR常磐線	日暮里～三河島
28	JR常磐線 東武伊勢崎線	北千住駅構内

図面上の 番号(青色)	路線名	駅 間
29	JR常磐貨物線	三河島駅構内
30	JR埼京線 東武東上線	池袋～板橋駅構内 池袋～北池袋駅構内
31	JR埼京線	板橋～十条
32	JR越中島貨物線	小名木川駅構内～越中島
33	JR新金貨物線	新小岩～金町
34	小田急小田原線	新宿駅構内～代々木上原
35	小田急小田原線	柿生～玉川学園前
36	小田急小田原線	鶴川～町田
37	小田急小田原線	玉川学園前～町田
38	小田急小田原線	町田駅構内
39	京成本線	堀切菖蒲園～お花茶屋駅構内
40	京成金町線	柴又～京成金町駅構内
41	京王京王線	仙川～国領
42	京王京王線	武蔵野台～府中
43	京王京王線	府中～分倍河原
44	京王京王線	分倍河原～中河原
45	京王京王線	中河原～聖蹟桜ヶ丘
46	京王井の頭線	渋谷～神泉
47	京王井の頭線	神泉～下北沢
48	京王井の頭線	下北沢～永福町
49	京王井の頭線	高井戸～井の頭公園
50	京急空港線	荏谷～大鳥居
51	西武池袋線	池袋～椎名町
52	西武池袋線	大泉学園駅構内
53	西武池袋線	清瀬駅構内
54	西武池袋線	秋津駅構内～所沢
55	西武新宿線	高田馬場～中井駅構内
56	西武新宿線	東伏見～田無
57	西武新宿線	花小金井～久米川駅構内
58	西武国分寺線	小川～国分寺
59	西武多摩湖線	国分寺～一橋学園
60	西武多摩湖線	国分寺～一橋学園
61	西武多摩湖線	青梅街道駅構内
62	西武多摩湖線	萩山駅構内
63	西武拝島線	小川～萩山
64	西武拝島線	小川駅構内
65	西武拝島線	小川～東大和市
66	西武拝島線	玉川上水～武蔵砂川
67	西武拝島線	武蔵砂川～西武立川
68	西武多摩川線	多磨駅構内～白糸台駅構内
69	東武伊勢崎線	業平橋駅構内
70	東武亀戸線	曳舟～小村井駅構内
71	東武東上線	下板橋駅構内
72	東武東上線	大山～中板橋駅構内
73	東武東上線	上板橋～東武練馬駅構内
74	東武東上線	成増駅構内
75	東急目黒線	奥沢～田園調布
76	東急多摩川線	多摩川～沼部
77	東急多摩川線	下丸子～武蔵新田
78	東急大井町線	下神明～旗の台
79	東急大井町線	旗の台～北千束
80	東急池上線	大崎広小路～長原
81	東急池上線	雪が谷大塚～御嶽山
82	東急池上線	久が原～千鳥町
83	東急池上線	池上～蒲田

注) 今後、具体的に対策を検討するにあたっては、区間毎に地域特性が異なることなどから、本方針による「鉄道立体化の検討対象区間」及び「鉄道立体化以外の対策の検討対象区間」の範囲に拘束されるものではありません。

区間番号：11

西武新宿線 中井～野方駅付近

関連自治体：新宿区・中野区

● 現況

- 当区間は、中井第1号踏切～沼袋第4号踏切間であり、新井薬師前駅、沼袋駅の2駅と踏切12箇所（うち重点踏切12箇所）を含む。
- 当区間の踏切は遮断時間が長い。中井第5号、新井薬師前第1号、新井薬師前第2号及び新井薬師前第3号の各踏切は自動車交通量が多い。また、新井薬師前第1号は歩行者交通量も多い。
- 都市計画道路と2箇所（補助220号線、補助26号線）で交差しており、このうち補助26号線（中野通り）は骨格幹線道路と位置付けられている。

● 鉄道立体化に向けた主な課題

- P34(2)ii)(b)に示すとおり。



● 現況

- 鉄道立体化に向けた当該区間固有の主な課題*

- 補助 133 号線の整備計画及び事業実施時期との整合を図る必要がある。

*当該区間固有の主な課題：P34(2) ii) (b)の②～④についてのみ記載

- ## ● 早期に実施可能な対策の検討

-
- 凡 例
- 鉄 道
 - 主な道路
 - 現道のない都市計画道路
 - 重点踏切
 - その他の踏切
 - 重点交差予定箇所
- 注) 区間内の踏切のみ記載